

(2) 事故や事件からくらしを守る



おうだんはどう
横断歩道のようす（写真）

横断歩道のようすについて、だれがどんなことをしているのかどのようなものがあるか話し合いました。

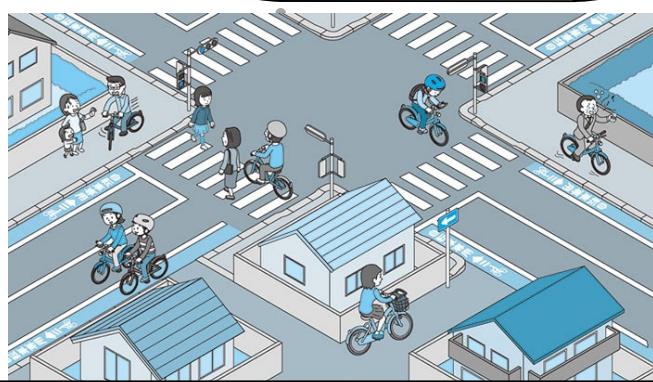


はたふ ゆうどう まいにち たっ
旗振り誘導の人が毎日立っているね。どうしてかな？

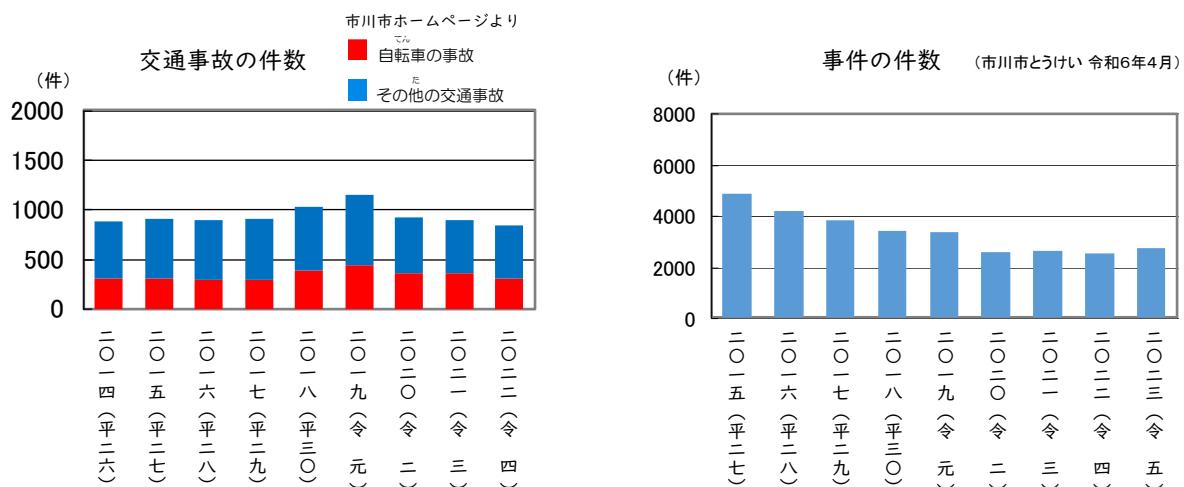
学校のまわりで、ほかにもあぶないところはどこかな？



てん
自転車の乗り方も気をつけないといけないね。あぶないところでじこは、事故もおきているのかな？



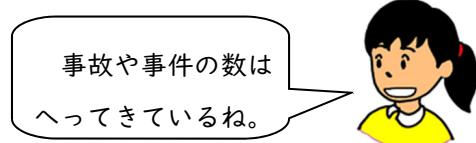
イラストを見て、あぶないところを6つ探ししましょう。



お しら
つぎに、市川市で起きた事故や事件のグラフを調べました。



くふう
なにか工夫があるのかな。



市川市では、事故や事件からわたしたちのくらしを守るために、だれがどのような働きをしているのでしょうか。

しらべよう・みてみよう ▶

たくやさんのクラスでは、さっそく近くの交番をたずねて、けいさつのしごと仕事をについて、お話を聞きました。



けいさつの人の話

事件を防ぐためにパトロールしたり、市や学校や地いきの人たちと協力して、安全に必要な情報を知らせたりしています。



交番の前で地いきを見守るけいさつの人

インタビューの仕方

- ・質問することを決めておこう。
- ・聞いたことは、しっかりとメモと取ろう。

じこじけんおれん
事故や事件が起きたときの連らくのしくみ

しらべよう・みてみよう
教科書にのっているけいさつの仕事に
ついても調べましょう。

千葉県けいさつ
キッズコーナー



交通事故が起きたたら
どうするのですか？



近くのけいさつのが、すぐにげん場に
かけつけます。事故の原因を調べたり交通
整理などをしたりします。消防しょの人た
ちと協力して仕事をすることもあります。



110番は正しくかけてください。（いつ、どこで、どんな事故があったのか）

ちば北西部
消防指令センター



事故の地図を担当している
けいさつしょに連らく



市川市消防しょ



※海で起きた事故は
118番に通報

〇〇で事故です。
(110番通報)

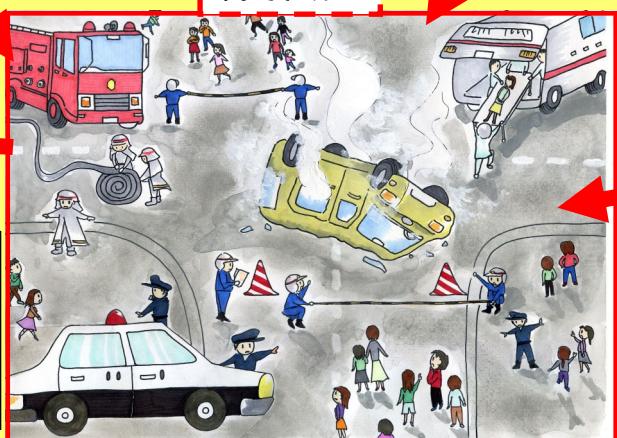


市川けいさつしょ

びょういん
病院

けいさつの仕事
・交通整理をする
・交通事故の原因
を調べる

交通事故！



交番

あんぜん

まも

きょうりょく

安全・安心を守るための、さまざまな人たちの協力

たくやさんたちは、地いきの人たちが安心してくらせるように、けいさつと市、地いき、学校などが、どのように協力しているのか調べてみました。



交通安全教室



地いきの見守り



地いきの夜間パトロール



うんえいきょうぎ
学校運営協議会



ぼうはん
青色防犯パトロール



学校運営協議会の人の話

学校運営協議会はよりよい学校づくりを共に考える地いきのそしきです。そこでは、地いきの子どもたちの安全を守ったり健全に育成したりするために町内会、青少年育成だん体などの人たちが話し合い、活動に協力しています。

市役所の人の話

けいさつ、消防と協力して地いき住民の方にメールなどで情報を伝え、防犯などに役立てています。地いきをみんなで守るために市、学校、会社など合わせて11だん体の青色防犯パトロール用の自動車(125台)が配置されており、市役所や地いき、各だん体が協力しています。市川市では子どもの健全育成を目的に、各学区に学校運営協議会があり、子どもたちが地いきで安全・安心に暮らせるように協力して活動しています。

あんぜん 安全・安心を守る人やものさがし

調べカード (No.)

がくしゅうもんだい

学習問題 ()

・いつ

・どこで

・だれが (何が)

・どんなこと

(どうなっている)

(メモ, 絵, 図など)

しゅるい

・種類: 交通安全

ぼうはん

防犯

た

その他()

・思ったこと

・考えたこと



市川市立学校
かけこみ110番の家



PTAの地いきパトロール



PTAの登校指どう

安全・安心マップ

ぼうはん
防犯カメラ



ちゅうい 注意をよび
ぱん かけるかんばん



注意をよびかける
かんばん



青色防犯
パトロールカー



けいさつの安全指どう



交番



地いきボランティア

PTA児童安全委員会の人の話

子どもたちが事故や事件に巻き込まれないように、朝の登校指どうやパトロールなどをしています。みなさんも交通ルールを守ってくださいね。



まとめよう・つたえよう・いかそう

たくやさんたちは、いろいろな人たちが地いきを守るために、さまざまなはたら働きをしていることを学びました。

そこで、自分たちにできることは何かを考え、みんなで「安全標語」を作つてまとめてみました。

わたしたちのくらしを守るために、自分たちにできることを考え、友だちと話し合ってみましょう。

「安全標語」を作り友だちとくらべてみよう。

 <p>火遊びは やらないさせない ゆるさない</p>	 <p>小さな火でも 勇気を出して 一一九番</p>	 <p>気をつけて 心のゆるみ 火事の元</p>
 <p>信号き みんなを守る メッセージ</p>	 <p>自転車は ならんで走ると あぶないよ</p>	 <p>あいさつは 地いきを守る 合い言葉</p>

そのほかの学習のまとめの例
「安全についての作文」「安全・安心新聞」「安全ポスター」など、いろいろな方法でまとめてみましょう。

「火事からくらしを守る」の学習で学んだことも、標語づくりにいかせるね。

